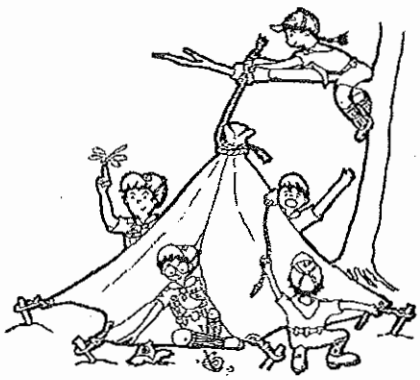
日本ボーイスカウト京都連盟

京都第38団育成会

年次総会資料

総会結果記録記入済



平成26年10月26日

寺之内幼稚園

年次総会式次

開 会 式　　(17:30～)　　司会　榎本副団委員長

1. 開会の言葉
2. 国 旗 儀 礼（全員起立）
3. 「連　盟　歌」斉 唱
4. ご　挨　拶　育成会長　下坂 紀一

『会 議』　　(司 会) 榎本副団委員長

1. 団委員長挨拶　中村 三之助
2. 議長の選出　　：下坂紀一 育成会長
3. 記録係の任命　：大森俊一 団委員

（議 案）

(1)　平成 26 年度　各隊活動報告、団行事及び団委員 OB 会報告　P. 3～ 全員承認
(2)　平成 26 年度　収支決算報告　P.17　全員承認
(3)　平成 26 年度　各隊指導者及び団委員の解任　中村団委員長より解任する
(4)　平成 27、28 年度　団委員長の互選（任期2年）　新団委員より承認推薦
(5)　平成 27 年度　育成会長・会計監査の選任　〃　P.20　下坂育成会長
(6)　平成 27 年度　団委員並びに役務分担承認　委嘱状の伝達　P.20
(7)　平成 27 年度　各隊指導者の選任報告　任命状の伝達　P.21　中村団委員長より
(8)　平成 27 年度　各隊及び団の活動計画について　CS・BSの計報告　P.24～ 全員承認
(9)　平成 27 年度　収支予算について　P.26　全員承認
(10)　そ の 他　・育成会会則改正について　P.27
　　・スカウト個人記録台帳について　P31, P32（現在台帳なし、各隊長・団委員→鳥村靖さん担当）
　　・「ありがとうシート」について

ちゃいの式　安井・澤井・下坂

閉 会 式　　(18:30～)　　司会　榎本副団委員長

1. 「光　の　道」斉 唱
2. 国 旗 儀 礼
3. 閉会の言葉

育成会総会によせて

育成会長　下坂　紀一

やっと秋らしい季節と成りました　育成会各位におかれましてはご健勝の事とお慶び申し上げます。

日頃より　団運営に際し団委員会・各隊指導者・サンパチＯＢ会のご尽力・ご奉仕を頂き、この一年無事に各行事を終える事が出来ましたことを、厚く感謝申し上げます。

さて　全国的にスカウト数の減少と成っている中で、先日「スカウトの日」団行事には多くの見学者があり、実のある行事であったと思っております。
チラシの作製（情報収集・編集）・配布（周辺各学区の小学校）等々の大変なご奉仕であり、有難く感謝申し上げます。
見学者の入隊を心より念願して居りますが、新入隊の加入は団運営の最優先の取り組みのひとつです。

各位には知り合いの少年やスカウトの友達にお声掛けをよろしくお願い致します。

今年は　五年毎の海外（アメリカ・ユタ州）研修旅行がベンチャー隊を中心に実施され，計画から実施までを数度わたり担当と随行もされた、末吉副長には心より感謝でいっぱいです。

スカウト達は大きな感激の研修旅行であったことでしょう。今後のスカウト生活と指導者としての糧として頂きたい。

団の行事や各隊の活動等々に、寺之内幼稚園・中村団委員長宅・小野団委員宅を、お借りして居ります事は、団の運営の大きな支えと成っており、心から感謝申し上げます。

育成会各位には　団の発展のため一層のご理解とご尽力・御奉仕を賜ります様心よりお願い申し上げます。

平成２６年１０月２６日

1年を振り返り

団委員長　中村三之助

各隊指導者の皆さん、団委員の皆さん、保護者の皆さん、またさんぱちＯＢの皆さん、この１年間、それぞれの立場でご奉仕・ご尽力・ご協力賜りましたことに心より感謝と御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

本年も、皆様方のご支援ご協力で、各隊の活動も活発に展開され、スカウト一人ひとりの成長が見られた一年であったと思います。特に、ベンチャースカウト諸君の海外派遣また、さんぱちの海外遠征で個々人の成長は大変大きなものがあった思っております。

今、さんぱちは残念ながらスカウト数が少ないため、組・班活動と対班競典が十分に行えない状態であり、その為、個々人へ進歩制度を通してスカウト活動への興味関心を促すような取り組みをしているのが実情であります。

スカウト活動の成果はすぐに現れるものではありません。生命を尊重する心、仲間と話し合って協力する心、モラルや正義感、自然や美しいものに感動する心、そして多岐にわたるスキル、また社会奉仕の精神などが、子どもたちの「生きる力」として徐々に徐々に育まれて行くのであります。

少年期・青年期の問題が社会の関心と注目を集めている今日、子どもたちをより良い方向に導いていく為に、地域社会の教育力に目が向けられております。

このような状況の中で、ボーイスカウトの果たせる役割は極めて大きいものがあると思っております。社会奉仕活動や、自然の中での体験活動を多く取り入れたボーイスカウトの様々な活動を通して青少年の健全な心と体の育成に大いに貢献できる活動であり、もっともっと多くの子どもたちに体験していただきたいものだと思っております。

１９０７年（明治４０年）に、ベーデン・パウエル卿がイギリス・ブラウンシー島で２０人の少年たちと行った実験キャンプから始まったボーイスカウト運動は、今や世界１６２ケ国の世界的な組織をもち、他の国々とも協力しながら活動を推し進めているグローバルな青少年育成団体となっております。そしてまたボーイスカウト運動の目的・教育システムは世界共通であります。

因みに日本は、１９２２年（大正１１年）に「少年団日本連盟」が設立されましたが、実は１９１５年（大正４年）に京都市でいち早く「少年義勇軍」が発足していたのです。このことは、発隊式が執り行われた平安神宮の日誌に『午後一時ヨリ境内広場ニ於テ義勇軍ノ入軍式アリ』と記されております。この時から京都連盟の歴史がカウントされ、ついては来年が「京都連盟創立１００周年」を迎えるわけであります。

この素晴らしい活動をもっと広げていきたいものであります。

勧誘には「口こみ」が最も効果があります。今後とも、子ども達のためにさんぱち関係者総員の力を合わせ、活動の充実と勧誘の強化に取り組んでいただきますよう引き続きのご協力をどうぞよろしくお願い致します。

カブスカウト隊報告

今季も皆さんのご協力本当にありがとうございました。大きなけがなどもなく無事に終われたことをうれしく思います。

今季はスタッフに恵まれて活動することができました。谷口君、蒔田君がウッドバッジ研修を受けてくれたことにより集会内のプログラムの意図をリーダーが共有しやすくなり、集会の構成などが今までかなりワンマンとなっていたものが彼らからも案をだしてくれ協力がしやすくなりましたし、インストラクターとして大谷君は欠かせない人物であり、途中からではありましたが佐織君も新たにレギュラー入りしてくれ大変助かりました

ですがスカウトの参加などに関して今季はスポーツ少年団と重なるため欠席というものが増え、上進も５名中３名がスポーツに絞るとのことで大変残念なことになってしまいました。ここ数年はなかったのですが今回こういったことになり残念ですが私からたずねたのではなく自分たちで「自主的に考えてだした結論」ですし、彼らはカブ隊の活動を楽しんで参加し悩んでだした結論だといっていたのでそれぞれの道に送り出してあげたいと思います。

現在日本連盟全体で制度の見直しがされており、入隊時期の変更や進級項目の変更などで多段も含めで現場の指導者間でも多少なりの混乱があり、その影響からカブラリーの未実施などの話も出たりしています。その時代に合わせた制度というのはわかりますができうる限り子供たちを支援するために良いものであってほしいですし、この年代の彼らがその制度改変のしわ寄せを受けないようにしてあげたいです。

谷口副隊・蒔田副隊 リーダの役割分担出来るように 参加で なった.

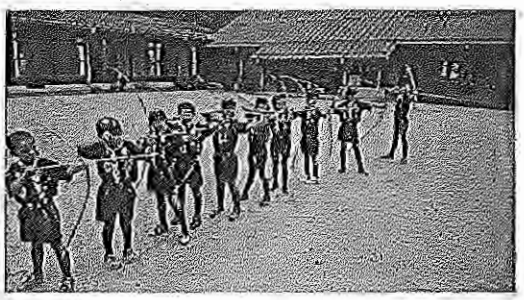
指導者：三谷一貴、南忠次郎、中西秀斗、谷口巧、蒔田泰麗

インストラクター：大谷優、佐織賢太郎

ＤＬ・ＤＣ：東直美、川田香織、藤井亮介、加藤真也、辻皓太、安田翔真

１組：柳迫雅人、山本泰誠、安田魁心、安井颯次郎、川田流斗、下坂凛

２組：川田智仁、東眞矢、下坂楓太、東皇汰、梶山一郎、山本治永

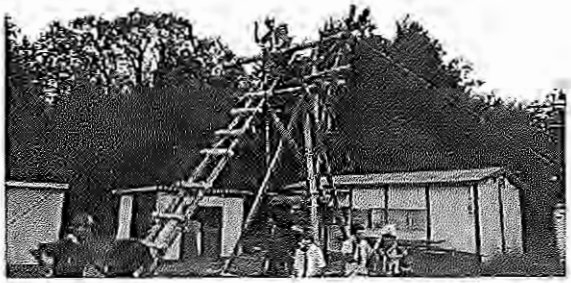


平成26年度　ボーイスカウト隊　活動報告

隊長　小野昌紀

今年度は、上進スカウト・新入スカウト共になく、前年度と同じメンバーでスタートしました。スカウトは4年目1人、3年目2人、2年目7人という構成でしたが、途中で56団から1年目の末神君が入団してくれたこともあり、特に後輩スカウトがいなかった2年目スカウトには良い刺激になったのではないかと思います。同年代がおらず、また他団から移ってきたということもあり、初めは心配していましたが、スカウト達は上手に受け入れてくれ、楽しく活動をしている姿を見ることができました。

前年度までは1か月に1回隊集会を行っていましたが、隊集会ではなく班集会中心の活動にしていくため、1か月ごとの区切りをなくし、隊集会数を減らすよう試みました。班集会はしっかりと行えてはいましたが、まだまだリーダーやスカウトの意識を高めることができると感じました。次年度からは、もっと班活動での内容を充実したものにしていきたいと考えています。



スカウト達の活動の内容に関しては、昨年からの成長が随所に見られました。昨年の夏キャンプでは、時間通りに設営などのスケジュールをこなすことができず、プログラム変更を余儀なくされました。しかし今年は、多少の遅れはあったものの昨年よりはてきぱきと活動をすることができました。特に、夏キャンプの最後の撤営を時間通りに終わらせることができていたことは非常に評価できます。また、昨年は辛くしんどい活動の時に弱音をはいていたスカウトも、1年間を通して、辛抱して頑張れるようになっていました。

次年度は、新しく班長になるスカウトもいるため、さらにGB訓練・班集会に重点を置きたいと思います。また、班集会の計画書もしっかりと作成をさせ、班費や時間の管理もできるよう、グリンバーを中心に指導していきたいと思っています。次年度も、ボーイスカウトに行くのが楽しみになるような活動を続けていきたいと考えています。

良い案配で接してあげられれば

ベンチャー隊隊長　　末吉玄希

昨年に引き続き、朝日新聞の『天声人語』を引用させていただく。

> 職場での長い経験から身に染みた教訓がある。組織の中で起きたもめごとをうまく解決するには、当事者同士が顔を合わせて話し合え、ということだ。電話では相手の表情やしぐさが見えない。話を収めるきっかけもつかみにくい▼もっといけないのはメールだ。顔どころか口調も声音もわからない。無機的な文字列の応酬が互いの感情を逆なでし、双方ひけなくなるのを何度か目にした。電脳空間には危うさがあると実感した。生身をさらしあうことの意味は大きい▼（中略）▼生身のつながりは善玉、ＩＴ経由は悪玉。そんな二分法はもちろん単純にすぎる。ものは常に使いようだ。昔の人がよく口にした案配という言葉を思い出す。ほどよく、いい具合に、という知恵を身につけたい▼（後略）

私事ながら、今年の２月より転勤で神戸市へ引っ越すことになった。京都へ行く機会も少なくなり、さんぱちはじめボーイスカウト活動に参加することが疎かになった。制服に袖を通す機会も減り、スカウトたちと顔を合わせることも少ない１年間だった。そんな中でもさんぱちベンチャースカウトたちは逞しくスカウト活動を行ってくれた。団の中での活動だけにとどまらず、地区ベンチャーの活動、さらには海外派遣と、ベンチャー年代ならではの行動力で至る所へ行ってくれた。さんぱちベンチャースカウトたちは私とは対照的な１年間だったのではないだろうか。

2014年度のさんぱちベンチャー隊には嬉しいことがあった。新たな仲間が増えたことである。佐織賢太郎君が56団より移籍してくれた。所属団の解散という、本人にとっては辛い出来事ではあったが、さんぱちで新たなスタートを切ってくれたのを嬉しく思う。なによりも、谷間の世代を埋めてくれたことが嬉しいし、彼もまた、積極的に活動してくれている。これからはさんぱちの一員として、さんぱちを盛り上げていって欲しい。

さて、冒頭の『天声人語』だが、自分への戒めの意味も込めて載せさせて頂いた。神戸と京都。物理的な距離は縮めようがない。なかなか京都に帰れない以上、通信手段は自ずとメールや、最近流行のLINEになる。特に、LINEはスピーディーにメッセージを送れるし、グループ間でのやり取りもできるのでとても便利だ。しかし、良い部分ばかりとは限らない。簡単に「既読」がついてしまうし、時間が経てば内容は埋もれてしまう。また、スタンプ機能があるとはいえ、無機質な文字を中心としたやりとりのため、相手の心情までは汲み取りにくい。やはり、時には電話、時には文書、時には対面も必要ということだ。だいぶ疎かになっている『広観日記』も発行せねば……と思っている今日この頃です（反省）。

私も年齢が30歳になりました。自分ではまだまだ若いつもりだが、端から見れば三十路のオッサンです。幸い、仕事で接しているのは小学生から高校生の若い子たち。ベンチャー年代の子とも話を楽しくさせてもらっている。良い案配で彼らと接してあげられれば良いなと思います。

《 団 行 事 報 告 》 中村団委員長報告

（平成２５年１０月～平成２６年　９月）

・「育成会総会」　平成２５年１０月２７日（日）
　於：寺之内幼稚園　午後５時～６時３０分
・「さんぱち団懇親会」　平成２５年１０月２７日（日）
　於：御所西京都平安ホテル　午後７時～午後９時
・「さんぱち餅つき大会」　平成２５年１２月２３日（月）
　於：寺之内幼稚園　午前１１時～午後２時半頃
・「さんぱち新年のつどい」　平成２６年　１月　１日（日）
　於：寺之内幼稚園　午前８時～８時３０分
・「さんぱち堀川クリーン作戦」　平成２６年　７月　６日（日）
　於：堀川（一条戻り橋～二条）　午後１時半～４時
・「さんぱちアメリカ研修旅行」　平成２６年８月１８日（月）
　55周年　US スカウト参加　～２６日（火）
・「スカウトの日関連事業」　平成２６年　９月１５日（月）祝
　於：市役所広場　午前１０時～１２時
　於：京都御苑～寺之内幼稚園ポイントラリー　午後１時半～４時
・「上進式」　平成２６年　９月２８日（日）
　於：寺之内幼稚園　午後７時半～８時半

【 団 行 事 計 画 】（案）

（平成２６年１０月～平成２７年１０月）

・「育成会総会」　平成２６年１０月２６日（日）
　於：寺之内幼稚園　午後５時～６時３０分
・「さんぱち団懇親会」　平成２６年１０月２６日（日）
　於：御所西京都平安ホテル　午後７時～午後９時
・「さんぱち全体備品調査」　平成２６年１２月２３日（月）
　於：寺之内幼稚園⇨倉庫　午前９時半～午前１１時
・「さんぱち餅つき大会」　平成２６年１２月２３日（月）　9:30-11:00 団備品調査
　於：寺之内幼稚園　午前１１時～午後２時半頃
・「さんぱち新年のつどい」　平成２７年　１月　１日（日）
　於：寺之内幼稚園　午前８時～８時３０分
・「さんぱち堀川クリーン作戦」　平成２７年　６月２８日（日）
　於：堀川（一条戻り橋～二条）　午後１時半～４時
・「スカウトの日関連事業」　平成２７年　９月　　日（　）
　於：未　定
・「上進式」（ＢＳ⇨ＶＳ）　平成２７年１０月１８日（日）
　於：寺之内幼稚園　午後７時半～８時半
※京都連盟創立１００周年記念事業　平成２７年１１月　１日（日）

平成２６年度　組織強化事業委員会　報告書

藤井さん報告

2月2日(日)　地区登録会　　錦林小学校

3月11日　　登録手続き完了

（登録人数　68名）

内訳			計
団　委　員	18		18
	指導者	スカウト	
カブスカウト隊	3	12	15
ボーイスカウト隊	4	11	15
ベンチャースカウト隊	3	5	8
ローバースカウト隊	1	11	12
合　　計	29	39	68

5月25日(日)　第1回　北星地区委員会　　下鴨神社

7月27日(日)　第2回　北星地区委員会　　待鳳会館

9月15日(祝・月)　スカウトの日　京都市役所前イベント広場にて
説明ブース（各団紹介・勧誘）担当

9月21日(日)　第3回　北星地区委員会　　室町児童館

- スカウト登録
- スカウト飲み活動

組織強化事業委員
大薮　俊一
小野佳代子
藤井　綾子

旧環境委員会報告　　2014/10/26

平成25年度

11月7日　第1回 北星地区環境委員会　室町小学校児童館

12月15日　第2回 北星地区環境委員会　京都パルスプラザ

＊　京都環境フェスティバル2013
開催：１２月14･15日(土・日)
主催：京都府
京と地球の共生府民会議
京都地球温暖化防止活動推進ｾﾝﾀｰ
日本ﾎﾞｰｲスカウト京都連盟 ﾌﾞｰｽ出展
北星地区担当日：15日（日）
午後12時～4時（撤営）
奉仕業務：小枝の工作

12月　「緑の募金」資材申し込み
（今年度は申し込み致しませんでした）

2月　森林愛護活動報告諸　提出

「緑の募金」道路使用許可申請書　提出

平成26年度

7月　「緑の募金」活動報告書　提出

以　上

旧環境委員　川合左知子

スカウト事業委員会報告　　2014/10/26

更谷さん報告

１２月８日（日）	進歩委員会	マリア教会にて
２月９日（日）	進歩委員会	マリア教会にて
３月９日（日）	進歩委員会	マリア教会にて
４月１３日（日）	進歩委員会	マリア教会にて
６月１日（日）	スカウト事業委員会	シェ小島
７月２９日（火）	スカウト事業委員会	シェ小島
９月９日（火）	スカウト事業委員会	シェ小島
１０月７日（火）	スカウト事業委員会	シェ小島

進歩委員　　島村　　前半
スカウト事業委員　　更谷　良美　後半
安井

平成26年度　指導者養成委員会及びサポート事業委員会報告書

谷口さん 報告

指導者養成委員会

月　日	開　催	出席者及び受講者	場　所
平成25年11月17日	京都連盟全体 テーブルラウンド	谷口好美	京都テルサ
平成26年2月17日	北星地区 指導者養成委員会	谷口好美	下鴨研修道場
平成26年3月16日	BS講習会	蒔田泰麗 安井実里 (奉仕) 谷口好美	上一乗寺集会所
平成25年5月4日 ～ 平成25年5月6日	CSウッドバッジ研修	谷口巧 蒔田泰麗	花背山の家

蒔田さん
安井さん

サポート事業委員会

月　日	開　催	出席者及び受講者	場　所
平成26年6月17日	第1回北星地区委員会	谷口好美	聖マリア教会
平成26年7月8日	第2回北星地区委員会	谷口好美	〃
平成26年9月9日	第3回北星地区委員会	谷口好美	〃
平成26年10月7日	第4回北星地区委員会	谷口好美	〃
平成26年9月15日	スカウトの日	(奉仕) 谷口好美	市役所前広場

38団サポート事業委員　谷口好美
細木裕子

２６年度　セーフティー委員会報告書

前川さん報告.

傷害共済・保険加入状況

・平成２５年度そなえよつねに共済　団内全員一括加入
　　・加盟登録員（団委員、リーダー、スカウト）
・ボランティア保険加入
　　・ＣＳ隊保護者（団委員以外で奉仕して下さる方）
・ボランティア行事保険加入　　３８団　団行事（堀川清掃、スカウトの日、餅つき）
　　ＣＳ隊　春・夏キャンプ　等

セミナー・講習会

２５年１２月１６日・“京都連盟全体ラウンドテーブル”
　　セミナータイトル「災害ボランティアに活かすスカウト活動とは」
　　・安全法講習会
　　・家庭看護法講習会
　　・北星地区安全委員会　３回開催

事故状況

１件の事故報告。　北星地区キャンポリー（滋賀県上桐生キャンプ場）にてマダニに刺され１日通院。

その他

・団行事はボランティア行事保険に加入しているので、事故の場合はその範囲内で補償があります。
・スカウトの兄弟等、中学生以下はボランティア保険に加入できないので、隊集会・組集会・キャンプ等に連れて来られる時には保護者の責任の下、十分に注意していただき、補償が無い事を各隊隊長は保護者に周知して下さい。（団行事はボランティア行事保険に加入）
・「活動計画書」「参加者名簿」を備え付けている場合のみ共済・保険の補償対象となります。各隊隊長は、事故報告時には必ず速やかにセーフティー委員に提出して下さい。
・薬（塗り薬、飲み薬、貼り薬、虫よけ、熱取りシート 等、すべての薬）は与えず、必ず個人装備として下さい。
・見学者、新入隊者、団委員以外の隊集会・キャンプ等の手伝いの方（保護者を含む）がおられるときには保険加入の手続き上、必ず早急に「氏名・住所・TEL・学年・年齢」をセーフティー委員まで伝えて下さい。実施日の前日までに保険料を振り込む必要があるので遅くとも２日前（土日祝を除く）にはお知らせ下さい。それ以降の保険加入はできません。尚、新入隊者はそなえよつねに共済、見学者はボランティア行事保険、手伝いの方はボランティア保険、またはボランティア行事保険になります。

以上　　セーフティー委員　　前川由利子

国際事業委員会報告

畑さん 報告

H25年　11月20日(水)　白峯神宮
☆イタリア・フィレンツェ連盟からの招待
☆世界スカウト財団　スェーデン国王　来京
☆23WJ受け入れ等について　その他

H26年　1月22日(水)　白峯神宮
☆理事会報告
☆イタリア・フィレンツェ派遣詳細
☆ホームステイについて　その他

3月26日(水)　白峯神宮
☆イタリア・フィレンツェ派遣について　－ 前川くん参加
☆23WJ日本派遣団参加募集について
☆ベンチャー韓国派遣(100周年記念イベント)

5月28日(水)　白峯神宮
☆イタリア・フィレンツェ派遣・38団前川君　他4名
☆CJK　ベンチャープロジェクト派遣
☆23WJ時のホームステイ依頼　その他

7月30日(水)　白峯神宮
☆理事会報告
☆イタリア・フィレンツェ派遣について
☆海外派遣壮行会
☆23WJ日本派遣団について　その他

9月24日(水)　白峯神宮
☆イタリア・フィレンツェ派遣報告
☆23WJ(2015. 7／27～8／9)派遣について
☆イギリス派遣について(100周年記念イベント)
☆今後の海外派遣　その他

平成26年10月　国際委員　畑　早打子
高田　文代

H26年度 団委員会 広報 活動報告

団委員
小野佳代子・大薮俊一

- **スカウト募集説明会** 3回
  - 計10名の男の子が来てくれました ： 10/15時点で3名入隊確定

行事	日時・宣伝媒体	ご参加	成果
餅つき大会	2013/12/23(月・祝) GoGo土曜塾 ＋ ちらし* ＋ Homepage	3名(2家族) 1: 東さんご紹介・お母さん 2: 兄弟・土曜塾見てお父さんと参加	★1名 入隊確定! (くちこみ) ★GoGo土曜塾の効果は大きく、38団HPのアクセスが過去最高に
3/29-30 小学校6年生対象・募集説明会	2014/3/29-30(土日) 13:30-14:30 ちらし* ＋ Homepage	0 ★小学校6年生に絞った、団単独の説明会は、集客困難	★BS隊入隊のしおり ：小野昌紀BS隊長作成 ★BS年代向け動画をDVDに収録
スカウトディ・38団 ラリー体験	2014/9/15 (月・祝) 13:30-16:30 GoGo土曜塾 +ちらし* ＋ Homepage ちらし* ＝ 京極・室町・紫明・西陣中央・新町・乾隆の6小学校の男子家庭に配付。および寺之内幼稚園卒園生、団関係者から配付	計 7名 (6家族) 3: GoGo土曜塾(寺之内幼卒園生) 玉田さん、冨田さん双子 1: 38団OBのお子さん (西田さん) 1: 下坂くん 1: 島村さんご紹介 (田中さん) 1: 京都市役所ブース (橋岡さん) ★GoGo土曜塾の宣伝効果大 24団は、30名もの見学者 ★寺之内幼稚園の存在は大	★京都市役所に来られたお母さんは「男の子だけの団なので興味ある」 ★ 38団すぐれもの写真の選定 ★見学者には、入隊説明資料を手渡し、説明 (1) お母さんの声 (2) カブ隊年間プロ (3) 諸費用 (4) 入隊時必要備品、 (5)日本連盟のパンフレット。 2014/10/19 カブ隊集会に参加案内 (三谷CS隊長)

- **ホームページ**の継続的改善 (右)
  - トップページの左上に、最新ニュースをタイムリーに更新
  - サンパチ写真集から、「優れもの写真」を定期的に選定
  - 団のページには、行事予定を常時更新
  - 団会議・団委員会の議事録は、簡潔にし、PDFで補完

- **Facebook さんぱち (bskyoto38) 40名**に!
  - BS行事・団行事・OB連絡・HP更新ニュースなどを発信

- **使ったお金**

サンパチホームページ サーバー利用年間料金	¥1,290
2013/12/23 プリントパックちらし印刷 1500部	¥5,865
2014/3/29 プリントパックちらし印刷 200部	¥1,912
2014/9/15 プリントパックちらし印刷 1500部	¥3,850
合計	¥12,917

- **スウェーデン23WJ 視察団**
  - 来年の世界ジャンボリーに、1,000名以上の派遣を計画
  - 23WJ前後に、京都にスカウト訪問を検討中で
    ホームページ経由で38団との交流を希望！

H27年度 広報活動 案

団委員
小野佳代子・大薮俊一

- H26年度　評価
  - 京都連盟スカウトディ・GoGo土曜塾掲載などの総合力が大切
  - ただの説明会より、参加型の行事が有効
  - フォローの、カブ隊集会と、小学校1年生の取扱いが必要
- H27年度の計画
  - **世界ジャンボリー**を活かした募集活動・グローバルで訴求
    - 組織拡大委員会として、京都連盟と協働
  - 見学者**参加型**　カブ隊集会・団行事
    - 12/23 団行事　餅つきとゲーム大会　募集
      - ちらしを「**全面写真型**」に改善　(右)
    - 9/15　スカウトディ
  - 広報手段　＝　GoGo土曜塾　＋　ちらし ＋ さんぱちホームページ　＋　くちこみ
    - 入隊案内の改訂が必要　　→　BS・CS 隊長 お願いします
  - 予算　：H27年度も**12,000**円　予算化お願いします

- ご意見下さい
  - さんぱちホームページ改善　(右)
  - 説明会・見学会のありかた
    - くちこみが一番　－「スカウトに入れて良かった」という声を！
    - 子供が飽きないよう、見学体験型のもちつき・スカウトディに絞り、説明会出席から、入隊に繋がる活動になるような隊集会を持つ?
  - 「上進しないスカウト」を減少するには?

- さんぱち
  - マスコットキャラクター・ロゴマーク募集!

河合敏晃 BS副長　案

OB会・賛助会報告

H26年10月20日現在
OB会幹事　大薮俊一

H26年度 OB会活動結果

- 44名の賛助会員の皆様 – ありがとうございました！
  - 159名のOB宛てに、賛助金をお願いしました。
  - 毎年10万円以上のご援助を3年継続して、いただきました。
  - お名前は、次ページをごらん下さい
  - 賛助会員各位には、
    総会資料をお送りします
- 38団 OB会ホームページ(右)
  - OBが参加できるプログラムの
    ご紹介・OB活動ご報告　など
  - 38のなつかしい資料の掲載
    (右下)　末吉央伯さん寄贈

http://bskyoto38.lolipop.jp/ob.html

各隊　刊行物

「さわがに」カブ隊・機関誌

2012年度カブ隊年度計画
さわがに 2011/ 6月号
1995夏キャンプ
1995年計画
1995夏キャンプ
さわがに 1990/10月号
さわがに 1984/ 2月号
さわがに 1984/ 1月号

「さんぱち」ボーイ隊・機関誌

刃物の研ぎ方
2012年度ボーイ隊年度計画
2011年夏キャンプ
2010年夏キャンプ
鹿頭キャンプ 1967/08/01
さんぱち 010号 1967/06/29
さんぱち 009号 1967/06/10
さんぱち 008号 1967/05/10
さんぱち 007号 1967/04/10
さんぱち 006号 1967/03/10
さんぱち 005号 1967/02/10
さんぱち 004号 1967/01/10
さんぱち 003号 1966/12/10
さんぱち 002号 1966/11/10
さんぱち 001号 1966/10/31
さんぱち 000号 1966/10/30

- 団行事へのOB参加
  - H25年10月　懇親会　11名
  - H25年12月　もちつき　1名
  - H26年 1月　新年の集い　3名
  - H26年7月　堀川クリーン作戦　2名
  - H26年10月　懇親会　10名

H26年度OB活動予定

- ローバー隊卒業者へのOB会・賛助会員呼びかけ
- ホームページ
  - 昔懐かし写真掲載
- OB会則・OB会長 見直し

38団 のべ44名の賛助会員

H26年10月27日現在

	入金	経費	38団寄付
【2012】収支　2012/12/26　現在 32名	¥128,000	¥22,454	¥90,000
【2013】収支　2013/10/27　現在 29名	¥107,000	¥9,417	¥90,000
【2014】収支　2014/10/27時点　30名	¥116,000	¥16,214	¥90,000

賛助会員名簿

賛助会員 アイウエオ順	2012 賛助会員	2013 賛助会員	2014 賛助会員	2014/10/26 懇親会○出席〒 郵送
五十嵐　達士		○	○	
五十嵐　美紀子	○	○		
伊藤　聡		○	○	○
今村　晃一	○	○	○	X
上治 清美			○	○
遠藤　亘		○	○	○
大島　智一	○	○	○	X
大薮　完爾	○	○	○	X
大薮　俊一	○	団委員	団委員	○
大薮 省子	○	○	○	X
角井　輝信	○			
川井　周美	○			
河原 昌史	○	○	○	○
黒宮　富子	○			
桑原　陽			○	X
小竹　栄喜	○	○	○	X
小室　裕志	○	○	○	○
佐竹 真紀			○	
下坂　英世	○	育成会員	育成会員	
仙波 逸夫	○	○	○	○
高橋　宏樹	○	○	○	
塚上　公昭		○		X
鶴田　茂一	○	○	○	X
鶴田　喜子	○	○		X
寺島 清	○	○		
利根川　健	○		○	X
利根川　有次	○	○	○	X
中川 健治			○	○
中川　恵造	○	○	○	
西村　泰一	○	○	○	
西村　浩行	○	○	○	
西脇　一博	○	○	○	
西脇　淳人			○	
野崎　正和	○			
野村　信一			○	
則内　慶彦			○	○
原島　和宣		○	○	
広瀬　陽	○			
本多 直樹	○	○	○	○
前川　昇	○	○		
水野正己	○	○		
宮西　徳明	○	○	○	○
山岡　隆久	○	○	○	
和田　喜與太	○	○	○	
	¥128,000	¥107,000	¥116,000	
44	32	29	31	11

38団への寄付

- 昨年と同額、9万円を団育成会に寄付させていただきました

賛助会費を中村団委員長に寄付　(2013年11月)

【下】小川先生のページ

http://bskyoto38.lolipop.jp/ogawa.html

平成26年度　第38団育成会会計報告

自平成25年10月1日～至平成26年9月30日

（単位；円）

収入の部		支出の部	
項　目	金　額	項　目	金　額
団積立準備金	1,350,000	登録費	467,800
団備品購入引当金	200,000	保険料	2,823
緑化募金還付積立金	43,470	活動援助費	176,676
維持会費	242,000	団行事費	27,625
育成会費	457,500	研修補助費	44,000
各隊年間行事費	626,000	各隊年間行事費	583,173
（C　S　隊）	*252,000*	*（C　S　隊）*	*267,683*
（B　S　隊）	*254,000*	*（B　S　隊）*	*234,431*
（V　S　隊）	*120,000*	*（V　S　隊）*	*60,000*
		（R　S　隊）	*21,059*
OB会賛助金	90,000	仮払金	393,000
緑化募金還付金	520	慶弔費	50,000
預金利息	308	印刷費	38,244
		会議費	17,624
前年度繰越	25,587	交際費	46,210
		団事務費	51,748
		団積立準備金	892,472
		団備品購入引当金	200,000
		緑化募金還付積立金	43,990
		次年度繰越金	0
計	3,035,385	計	3,035,385

上記の通り相違ないことを報告いたします、　平成26年9月30日

38団　会　計　丹　羽　　武

平成26年度の会計を監査した結果、帳簿・証拠書類共に
相違ないことを確認しました。

38団　会計監査　　下坂　紀一　印

団 財 政 明 細

平成26年9月30日現在

摘　要	金　額	摘　要	金　額
普　通　預　金	312,292	団 積 立 準 備 金	1,200,000
定　期　預　金	1,000,732	団備品購入引当金	200,000
現　　金	153,436	緑化募金還付積立金	43,990
		繰　越　金	22,470
計	1,466,460	計	1,466,460

積 立 金 等 明 細

平成26年9月30日現在

摘　要	前年度繰越金	本年度積立金	支　出	次年度繰越金
団 積 立 準 備 金	1,350,000	0	150,000	1,200,000
団備品購入引当金	200,000	0	0	200,000
緑化募金還付積立金	43,470	520	0	43,990
計	1,593,470	520	150,000	1,443,470

上記の通り報告致します。

団会計　　丹羽 武

財政担当報告

育成会費及び年間行事費の納入は毎月5日に
京都銀行出町支店にて自動引き落としになっています。
前日までに各自の残高をお確かめの上、ご入金いただきます様
今後共ご協力お願い申し上げます。

育成会費及び年間行事費

	ＣＳ隊	ＢＳ隊	ＶＳ隊
育成会費（１ヶ月分）	１５００円	１５００円	１５００円
年間行事費（１ヶ月分）	２０００円	２０００円	１５００円
合計	３５００円	３５００円	３０００円

*同一保護者で二名以上のスカウトが在籍する場合、
二人目以上は育成会費を500円控除した金額を
納めていただきます。

財政担当
丹羽武

平成27年度　団委員会名簿(案)

下坂育成会長より各位に要請挨拶後し

	委員名	団　役　務	地 区 役 務
育成会長	下坂　紀一		
団委員長	中村三之助		マネジメント委員
副団委員長	丹羽　武	会　計	
副団委員長	河合　豊		(地区役員)スカウト事業副委員長
副団委員長	下坂　紀一		(地区役員)副協議会長
副団委員長	榎本　信也	財　政	(地区役員)国際事業副委員長 マネジメント委員会補佐
団委員	島村　靖弘	団・スカウト個人記録	(地区役員)サポート事業副委員長
団委員	下坂　るり子	CS スカウト事業 CS セーフティー補佐	スカウト事業委員補佐
団委員	更谷　良美	BS スカウト事業	スカウト事業委員
団委員	大谷　尚子	VS スカウト事業	スカウト事業委員補佐
団委員	谷口　好美	サポート事業	サポート事業委員
団委員	細木　裕子	サポート事業	サポート事業委員補佐
団委員	藤井　綾子	組織強化事業	組織強化事業委員
団委員	大藪　俊一	組織強化事業 広報・ホームページ・OB会	組織強化事業委員補佐
団委員	小野　佳代子	広報補佐	
団委員	畑　早耳子	国際事業	国際事業委員
団委員	澤井　智美	国際事業	国際事業委員補佐
団委員	前川由利子	セーフティー	セーフティー委員
団委員	川合左知子	セーフティー	セーフティー委員補佐
会計監査	下坂　紀一		
協力員	小林　泰之	登録補佐・庶務	

↑
補佐は協力して、地区行事に参加する

平成27年度　各隊指導者名簿(案)

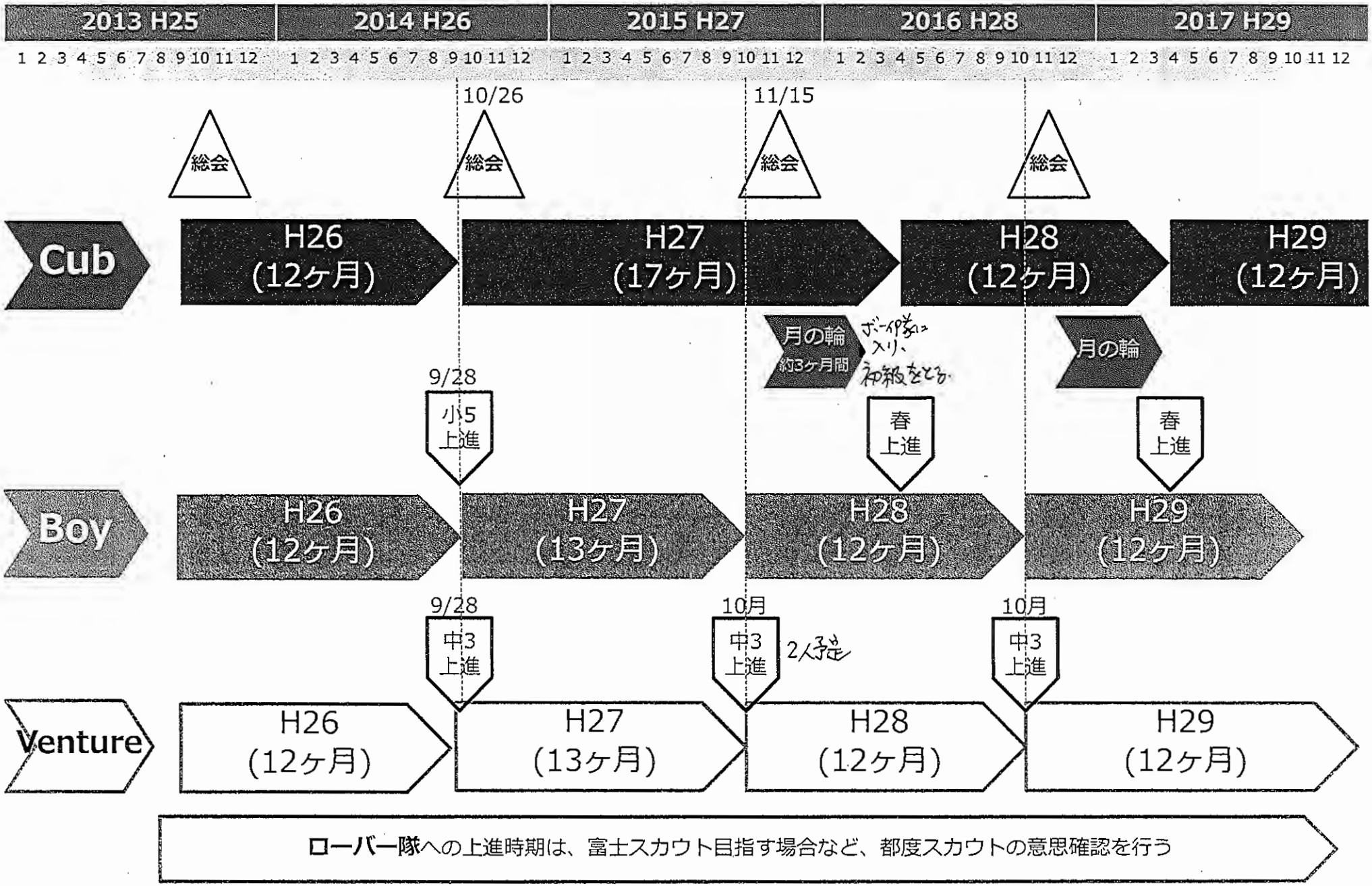
中村団委員長より任命状渡し

隊　名	隊　長	副　長
カブ隊	蒔田泰麗*	三谷一貴 南忠治郎 中西秀斗 谷口巧 末吉央伯 DL 川田香織 DL 安井実里
ボーイ隊	小野昌紀	河合敏晃 島村悠吾 畑伸暁 岡本健司* 末吉央伯
ベンチャー隊	末吉玄希	島村悠吾* 小野智央 今井喜明 末吉央伯
ローバー隊	出口浩平	河合敏晃 末吉央伯

北星地区コミッショナー	河合敏晃
京都連盟副コミッショナー	末吉央伯

* 新任命者

H27よりボーイ隊への上進時期が変わります



2014/10/26 38団 H26年度 総会資料

教育規程集(改定前・改定後)

改定前 【教育規程　1-10　教育の区分と対象】

本運動における教育の区分と教育をうける対象は次のとおりとする。

（1）ビーバースカウトは・・・・

（2）カブスカウトは、小学校2年生の9月から小学校5年生までの少年とする。

（3）ボーイスカウトは、小学校5年生の9月から中学校3年生までの少年とする。

（4）ベンチャースカウトは、中学校3年生の9月から18歳に達する日以後の、最初の3月31日までの青年とする。

（5）ローバースカウトは、18歳以上、25歳以下の青年とする。

【教育規程　3-45　上進（カブ）】

カブスカウトは、小学校5年生9月以降ボーイ隊に上進する。ただし、小学校5年生を修了するまでのカブスカウトはカブ隊にとどまることができる。

【教育規程　3-62　上進（ボーイ）】

ボーイスカウトは、中学校3年生9月以降ベンチャー隊に上進する。ただし、中学校を卒業するまでのボーイスカウトは、ボーイ隊にとどまることができる。

【教育規程　3-74　上進（ベンチャー）】

ベンチャースカウトは、18歳に達した後、ローバー隊に上進することができる。

ベンチャースカウトがベンチャー隊にとどまれるのは、18歳に達する日以後の最初の3月31日までとする。

改定後（下線が改正点）

【教育規程　1-10　教育の区分と対象】

本運動における教育の区分と教育をうける対象は次のとおりとする。

（1）ビーバースカウトは・・・・

（2）カブスカウトは、小学校2年生の9月から小学校5年生までの少年とする。

（3）ボーイスカウトは、小学校5年生の9月から中学校3年生までの少年とする。

（4）ベンチャースカウトは、中学校3年生の9月から18歳に達する日以後の、最初の3月31日までの青年とする。

（5）ローバースカウトは、18歳以上、25歳以下の青年とする。

<u>ただし、カブスカウトおよびボーイスカウトについては、対応ができる団にあっては、当該学年の7か月前から対象とすることができる。</u>

【教育規程　3-45　上進（カブ）】

- <u>カブスカウトは、小学校6年生4月からボーイ隊に上進する。</u>
- <u>ただし、対応ができる団にあっては、当該学年の7か月前から上進することができる。</u>
- <u>小学校5年生のカブスカウトは、ボーイ隊に上進する3ヶ月前から、月の輪チーフリングを着用して、カブ隊とボーイ隊の指導者の協力により、月の輪課目を履修する。</u>
- <u>月の輪を履修するスカウトを月の輪スカウトと呼ぶ。</u>

三谷 副隊長より報告

京都38団カブスカウト隊　2014年１１月～2016年3月　年間プログラム予定（迷探偵コ○ン）

	テーマ	日時	曜日	活動内容		カブブック（履修科目）	チャレンジ賞
１１月	大文字山失笑事件	11/16	日	隊集会	ハイキング 谷口副隊長	うさぎ 11野外活動 しか 11野外活動 くま 2成長、11野外活動	自然観察官 ハイカー
１２月	餅を食ったのは誰だ	12/23	祝火	団行事	餅つき	うさぎ 11野外活動 しか 11野外活動 くま 8民話と脚本、11野外活動	
１月	消えた消防車	1/11	日	隊集会	出初式見学ポイントラリー	うさぎ 3安全、5計測、9観察11野外活動 しか 5地図、9自然観察、11野外活動 くま 5追跡、9自然と生活	案内
２月	アガサ博士の発明	2/8	日	隊集会	工作	うさぎ 7工作、12日本の国旗 しか 7工作、12日本の国旗 くま 7工作、12日本の国旗	工作博士
３月	幽霊ホテルの推理対決	未定		キャンプ	春キャンプ	うさぎ 11野外活動 しか 11野外活動 くま 8民話と脚本、11野外活動	キャンパー
４月	仕掛けられた爆弾	4/12	日	隊集会	役場めぐりポイントラリー	うさぎ 3安全、5計測、9観察11野外活動 しか 5地図、9自然観察、11野外活動 くま 5追跡、9自然と生活	案内
５月	恐怖の交差点	5/10	日	隊集会	サイクリング	うさぎ 13わたしの町 しか 1感謝、13くらしのマナー くま 13生活と環境	自転車博士 市民
６月	閉ざされた科学教室	6/14	日	隊集会	施設見学	うさぎ 2運動、3安全 しか 2スポーツ、3事故の予防 くま 3事故への対応	救急博士 天体博士
７月	クロスロード	7/12	日	隊集会	市バス京都一周ポイントラリー エコサマー 蔭田隊長	うさぎ 3安全、5計測、9観察11野外活動 しか 5地図、9自然観察、11野外活動 くま 5追跡、9自然と生活	案内
８月	京都連盟大集会	8/7～9		キャンプ	夏キャンプ 花背山の家	うさぎ 11野外活動 しか 11野外活動 くま 8民話と脚本、11野外活動	キャンパー
９月	団行事	未定		団行事	スカウトの日	うさぎ 13わたしの町 しか 1感謝、13くらしのマナー くま 13生活と環境	市民
１０月	危険なレシピ	10/18	日	隊集会	野外料理	うさぎ 10食事 しか 10料理 くま 10炊事	手伝い
１１月	キノコと熊と探偵団	11/15	日	隊集会	ハイキング	うさぎ 11野外活動 しか 11野外活動 くま 2成長、11野外活動	ハイカー 探検家
１２月	３８学力テスト	12/13	日	隊集会	技能テスト	うさぎ 8お話、14世界の国々 しか 8表現、14世界の国々 くま 14世界の国々	音楽家 マジシャン
１月	アガサ博士の発明リベンジ	1/17	日	隊集会	工作 ↑	うさぎ 7工作、12日本の国旗 しか 7工作、12日本の国旗 くま 7工作、12日本の国旗	工作博士
２月	割れない雪だるま	2/14	日	隊集会	雪遊び 月の輪集会（三谷副隊長）	うさぎ 1笑顔、6なわ結び、11野外活動 しか 6なわ結び、11野外活動 くま 1スマート、6なわ結び、11野外活動	スキー選手 スケート選手
３月	愚か者の遺産	未定		キャンプ	春キャンプ ↓	うさぎ 11野外活動 しか 11野外活動 くま 8民話と脚本、11野外活動	キャンパー

年間活動計画〈平成26年11月～平成27年10月〉

京都第38団BS隊　平成27年度

小野昌紀隊長報告.

年間テーマ：　The cooking scouts～料理の達人～

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
テーマ		童心門	コック見習い	厳冬の宝物	魔法のレストラン	Food Hunter	Catch and Eat	さんぱち食堂	料理の達人	I love the earth	弥栄
活動分野		ラリー	野外料理	ハイキング	キャンプ	ハイキング	フィッシング	パイオニアリング	キャンプ	ラリー	お別れ
目　標		初級章課目の習得	料理の技術を向上させる	雪中ハイキング	春キャンプ（料理コンテスト）	ハイキングで野草を採取し、調理する	魚釣りをし、調理する	キャンプに必要な工作物の作成	夏キャンプ（詳細未定）	地球の環境について知る	1年を振り返り、感謝の心を持つ
共通とする進歩		初級章課目	E2	C1,2		C1,2 E2	F4	F5		G4	
活動内容	隊							6/28（仮）竹伐り			
	班	身ぶり信号、初級章ロープワーク	ダンボールオーブン作り、材料準備	非常食の準備、読図	献立を考える	野草について調べる、読図	魚の調理方法、釣りの方法	立ちかまどの作り方、キャンプで使える工作物を考える	パッキング	環境問題について知る	
	個人										
集会・会議予定	隊	11/9	12/21	2/1	3/27-29 静原キャンプ場	5/10 *	6/14 *	7/26	8/12～16 久多キャンプ場	9/13	10/25
	班（各班で記入）				従来一泊を2泊に						
	班長訓練	隊集会前に最低１回									
	班長会議	隊集会後（３０分～１時間）									
	保護者会										
	行事 団 地区 京都連盟	団行事 12/23	新年の集い 1/1 女子駅伝 1/11	車いす駅伝 2/15				堀川クリーン作戦 世界ジャンボリー		団行事 スカウトの日 上進式	
当番班		虎	野牛	虎	一日ずつ	野牛	虎	野牛	一日ずつ	虎	野牛
予算(円)		2,000	14,000	10,000	40,000	10,000	20,000	10,000	150,000	2,000	10,000
備　考											

作成日：平成26年10月14日

作成者：小野昌紀

* CSP隊とやるときなので調整する.

平成27年度 第38団育成会会計予算(案)

丹羽さん報告

自平成26年10月1日～至平成27年9月30日

(単位;円)

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
団積立準備金	892,471	登録費	450,000
団備品購入引当金	200,000	保険料	4,000
緑化募金還付積立金	43,990	活動援助費	180,000
仮払い	393,000	団行事費	30,000
		研修補助費	50,000
維持会費	240,000		
育成会費	430,000		
各隊年間行事費	600,000	各隊年間行事費	600,000
(CS隊 7名)	*170,000*	(CS隊)	*170,000*
(BS隊 12名)	*280,000*	(BS隊)	*280,000*
(VS隊 8名)	*150,000*	(VS隊)	*130,000*
		(RS隊)	*20,000*
		慶弔費	10,000
		印刷費	20,000
		会議費	20,000
前年度繰越	0	交際費	40,000
		団事務費	50,000
計	2,799,461	計	1,454,000

残予定 1,345,461円

＊予算の各項目間の流用を認める。

尚 団事務費の中に銀行口座引き落手数料がふくまれています。

38団 会計 丹羽 武

日本ボーイスカウト京都第38団育成会　会則

第1条　名　称

本会は、日本ボーイスカウト京都第38団育成会と称する。(以下本会という)

第2条　目　的

本会は、財団法人ボーイスカウト日本連盟教育規定に定める育成団体の精神にのっとり、日本ボーイスカウト京都第 38 団（以下本団という）を設立し、その健全な育成に協力、これを後援することを目的とする。

第3条　会　員

本会の会員は、名誉会員、正会員、維持会員、賛助会員をもって構成する。

1, 名誉会員　育成会総会で推薦されたもの。

2, 正 会 員　本団に属する隊の隊員の保護者。

3, 維持会員　本会の目的に賛意をもち、継続して後援するもの。

4, 賛助会員　本会の目的に賛意をもち、随時後援するもの。

第4条　会　費

本会の会員は、所定の会費を納入するものとする。

1, 各種会員の会費の全額は別に定める。

2, 入団に際し、諸費を納入しなければならない。全額は別に定める。

3, 納入された会費及び入団諸費については返還しない。

第5条　育成会総会

育成会総会（以下総会という）は、第3条の名誉会員、正会員、維持会員でもって構成し、毎年1回秋季に開催する。また必要に応じて、臨時総会を開くことができる。賛助会員については、団運営並びに、総会における議決権を有しない。

1, 総会を開くには、あらかじめ議事の内容を全育成会員（賛助会員をのぞく）に通知しておかなければならない。

2, 総会の議決は、出席者の過半数とし、可否同数の場合は、議長が決定する。

第6条　役員とその任務

本会の役員を次の通りとし、運営機関として団委員会を設け、その構成員となって任務を分担する。

1,	顧　　問	若干名	相談役、育成会長を補佐する。
2,	育成会長	1　名	本会を代表し、総会を招集する。
3,	団委員長	1　名	団を代表し、団委員会を主宰する。また団会議の議長となる。
4,	副団委員長	若干名	団委員長の任務を分担、補佐する。
5,	団　会　計	1　名	会費等の徴収、並びに本会の経理を担当する。
6,	団　委　員	若干名	それぞれ役務を分担し、団委員会の一員として活動する。
7,	会計監査	1～2名	本会の資産及び、経理を監査する。

第7条　役員の選出と任期

役員の選出は、次の通りとする。

1, 顧問・育成会長・会計監査は総会で選出する。

2, 団委員長は、団委員の互選とし、副団委員長・団会計は、団委員長が団委員の中から指名する。

3, 団委員は、各隊保護者並びに、団委員会が選出する。選出規定を別に定める。

4, 任期は、団委員長は2ヵ年とし、その他は1ヵ年とする。ただし再任を妨げない。

5, 役員は総会で承認され就任する。任期間は当該年の総会の日までとする。

第８条　　団委員会の構成と役務

団委員会は、第６条の役員によって構成する。

団委員会の役務は、次の通りとする。

1, 団の資産を管理する。

2, 団の財政について責任を持つ。

3, 集会場、備品及び隊キャンプ実施について便宜を図る。

4, 団の各隊指導者の選任について責任を持ち、それらの指導者に対し訓練参加の援助を行う。

5, 団内スカウトの進歩の促進を図る。

6, 団内すべてのスカウトの入退団を管理し、団の加盟登録について責任を持つ。

7, 団内スカウトの健康と安全に留意する。

8, スカウト運動の主旨の普及に努める。

団委員会はスカウトの実施訓練には、直接たずさわらない。

第９条　　会計年度

本会の会計年度は、毎年11月１日から始まり、10月30日をもって終わる。

第１０条　付　則

1. この会則は、総会の席上で出席者の３分の２以上の賛成により、これを改正することができる。
2. 別に、会計規則、会計付則並びに、役員選出規定を定める。
3. この他、定めのない事項に疑義を生じたときは、日本連盟教育規定の該当事項を準用もしくは、団委員会で協議して決定する。
4. この会則は、昭和55年９月１日より実施する。
5. 平成24年10月28日改正
6. 平成26年10月26日一部改正

日本ボーイスカウト京都第38団及び育成会　会計規則

第1条　総　　則

この規則は、日本ボーイスカウト京都第38団育成会及び、日本ボーイスカウト京都第38団団会計について定めたものである。

第2条　合併会計

育成会及び団の財政は、その目的と事業は基を一にしているため、その会計は合併して処理する。

第3条　運　　営

育成会及び団の会計（以下、本会計という）の運営に関しては、団委員会が責任をもつ。

第4条　担　　当

本会計の事務は、団会計がこれを行い、財政担当団委員がこれを補佐するほか、財政全般に関する事項を担当する。

第5条　会計年度

本会計は、10月1日から翌年9月30日までをもって一会計年度とする。

第6条　収入源

本会計の収入源は次の通りとする。

（1）　育成会費
（2）　維持会費
（3）　賛助会費
（4）　入団諸費
（5）　年間行事費
（6）　その他寄附等
（7）　預金利子等雑収入

第7条　会　　費

（1）　育成会費は正会員が納める会費で、1口月額1,500円とする。ただし、同一保護者のもとで2名以上のスカウトが在籍する場合は、1名を除き1名につき1,000円を加算する。またローバースカウトの保護者は次に示す維持会員となって維持会費を納めてもよい。
（2）　スカウトが在籍していない、団委員及び指導者の会費は維持会費と同様とする。
（3）　維持会費は維持会員が納める会費で月額1,000円とする。
（4）　賛助会費は賛助会員が納める会費で1口年額3,000円とする。

第8条　入団諸費

入団諸費は、子弟が仮入隊するときに、その保護者が納める。1人2,000円とする。

第9条　年間行事費

年間行事費は、スカウトの保護者が納める。ただし、そのスカウトが活動に不参加であっても、原則として返金しない。各隊毎の年間行事費を次のとおりとする。

（1）　カブスカウト　　1人当り年額24,000円を月割りで納める。（月／12－2,000円）
（2）　ボーイスカウト　　1人当り年額24,000円を月割りで納める。（月／12－2,000円）
（3）　~~シニア~~ベンチャースカウト　　1人当り年額18,000円を月割りで納める。（月／12－1,500円）
（4）　ローバースカウト　スカウト自己負担

第10条　予　　算

本会計の予算は団委員会で編成し、育成会総会で承認を得る。

第１１条　補正予算

予算を補正する必要の生じた場合は、財政担当団委員が補正予算を計上し、団委員会の承認を得る。

第１２条　緊急支出

予算外であって緊急やむを得ず支出を要する場合は、団委員長、団会計ならびに財政担当団委員の協議によって支出し、次回団委員会で承認を得る。

第１３条　証拠書類と保存

本会計の支出にあっては、証拠書類として支払先の発行する領収証を必要とする。ただし、やむを得ず領収証が得られない場合は、団委員長と会計担当団委員の承認する書類をもって、これに替えることができる。本会計に関する帳簿書類等は、３年間保存することを要し、団会計が責任をもつ。

第１４条　決　　算

本会計の決算は、年１回、年度末をもって行い、会計担当団委員が決算書を作成して、団委員会の承認を得る。

第１５条　監査と報告

団委員会は決算に関し、会計監査役の監査を受け、その結果を育成会総会において報告する。

第１６条　付　　則

（１）　この会計規則の変更には、団委員会の議決を要する。

（２）　この会計規則に疑義または定めない事項の生じたときは、団委員会で協議して決定する。

（３）　支出については、別に会計付則を定める。

（４）　この規則は昭和55年９月１日より実施する。

（５）　平成24年10月 28日一部改正

日本ボーイスカウト京都第38団会計付則

1, 結婚祝金	スカウト及び指導者	10,000円
2, 友団祝金	記念式典祝金	5,000円
3, 弔慰金	正会員、維持会員及び指導者	10,000円
	スカウト	供花＋10,000円
4, 見　舞	団委員会で協議（以下、協議）	3,000円～
5, 功労感謝	協　議	記念品
6, 研修補助金	指導者講習会参加費	全　額
	ウッドバッジ研修所入所費	半額（学生全額）
	ウッドバッジ実習所入所費	半額（学生全額）
	団委員研修所・実習所参加費	半額（学生全額）
	地区行事の役員参加費（団選出）	全　額
	その他の研修会等の参加費	協　議
7, 旅　費	ＷＢ研・実習所入所	半　額
	団・育成会の要請によるもの	全　額
8, 登録・保険費	スカウト・指導者・育成会役員	全　額

9,年間行事費　団会議の協議の上全額

内容
- スカウトの地区行事参加費
- リーダーの地区行事参加費
- 隊キャンプ費用・交通費
- 隊キャンプ下見費用
- その他活動費

10, 各種活動援助費	協　議
11, 団行事費	全　額
12, 団備品費	全　額
13, 団事務費	全　額

14, 付則

(1) 上記各条項に定めのない事項については、団委員会で協議の上、決定する。

(2) この会計付則の変更には団委員会の議決を要する。

(3) この会計付則は平成24年10月28日より実施する。

ビーバー カブ スカウト個人記録

（　　年　　月　　日記入）

登録番号 □□□□－□□□□□□

本人	ふりがな 氏名		生年月日	年　月　日生	写真
	現住所	〒		電話（　）	
		（転居したとき）		電話（　）	
	学校など	立　幼稚園・保育園 立　小学校　年　在学 立　小学校　年　在学（転入）			年　月　撮影
	趣味		健康	血液型　型 Rh（　）	

家庭	続柄	氏名	備考（職業・学校など）	続柄	氏名	備考（職業・学校など）
	備考					

スカウト歴						
	BVS	「やくそく」した日	場所：　年　月　日	ビッグビーバー	年　月　日	
	CS	りすの道	はじめた日　年　月　日	完修日　年　月　日	「やくそく」した日	場所：　年　月　日
		うさぎ	進級日（ステップ章）　年　月　日	完修日（クリア章）　年　月　日	チャレンジ章	
		しか	進級日（ステップ章）　年　月　日	完修日（クリア章）　年　月　日		
		くま	進級日（ステップ章）　年　月　日	完修日（クリア章）　年　月　日		
		上進章	はじめた日　年　月　日	完修日　年　月　日	上進式	場所：　年　月　日
	役務	年　月　日～　年　月　日〈　〉		年　月　日～　年　月　日〈　〉		
	行事参加	年　月　日～　年　月　日〈　〉		年　月　日～　年　月　日〈　〉		
		年　月　日～　年　月　日〈　〉		年　月　日～　年　月　日〈　〉		
		年　月　日～　年　月　日〈　〉		年　月　日～　年　月　日〈　〉		
	表彰	年　月　日〈　〉		年　月　日〈　〉		
		年　月　日〈　〉		年　月　日〈　〉		

備考	異動・転出等

上記の個人情報については、所属の隊、団により責任をもって取り扱います。

参　加　申　込　書

年　　月　　日

なまえ

ぼく／わたしは、日本ボーイスカウト　　第　　団　　隊に参加することを希望します。隊の活動に進んで参加をし、よいスカウトになります。

保護者の承諾

○私は、スカウト活動が家庭の協力によって実施されるプログラムであることを知っています。

○私は、子どもがスカウト活動の中で進歩課目に挑戦することをともに楽しみ、家庭において協力することによって、スカウト活動に参加をします。

○必要なときは、隊やその他の活動に参加し、他のスカウトの保護者と互いに協力します。

○私は、隊・団の運営に必要な協力と援助をします。

保護者署名　　㊞

スカウト活動への期待など	〈自宅から団（隊）本部までの略図など〉
備考：最寄りのスカウト名、紹介者名など	

2010.8

（　年　月　日記入）

ボーイ	ベンチャー	ローバー

スカウト個人記録

登録番号 □□□□－□□□□□□

（□）内の不要の個所を消す

本人

ふりがな / 氏名		生年月日	年　月　日生
現住所	〒　電話（　）		
	〒　電話（　）		

学校	校名	入学・卒業・異動等

写真

年　月　撮影

勤務先	名称　電話（　）	宗教	
	名称　電話（　）		
健康状態	血液型（　）型 Rh（　）	趣味・特技等	
		免許・資格等	

家庭

家族	続柄	氏名	備考（職業・学校など）	続柄	氏名	備考（職業・学校など）

備考	

スカウト歴

所属		所属	期間	上進
	BVS		・・→・・	・・
	CS		・・→・・	・・
	BS		・・→・・	・・
	VS		・・→・・	・・
	RS		・・→・・	

“ちかい”をたてた日	年　月　日
場所	
異動 転入	
異動 転出	
異動 除籍	

役務歴	所属	役名	期間
			→
			→
			→
			→
			→
			→
			→
			→
			→
			→

奉仕歴	行事名	役務名	期間
			→
			→
			→
			→
			→
			→
			→
			→
			→
			→

特記事項	

上記の個人情報については、所属の隊、団により責任をもって取り扱います。

進歩記録

進歩課目ボーイ

級	課(項)目	合格(終了)年月日
ボーイ入隊	・「ちかい」「おきて」 ・三指の敬礼・左手 昼手・スカウトライン	
初級	スカウト精神	
	健康と発達	
	スカウト技能	
	社会生活	
	班長会議	
2級	ハイキング	
	スカウト技能	
	健康と発達	
	スカウト精神	
	社会生活	
	マスターバッジ	
	班長会議	
1級	キャンピング	
	スカウト技能	
	健康と発達	
	スカウト精神	
	社会生活	
	マスターバッジ	
	班長会議	
菊	スカウト精神	
	健康と発達	
	スカウト技能	
	社会生活	
	マスターバッジ	
	班長会議	

ターゲットバッジ

章名	取得年月日	取得年月日	章名	取得年月日	取得年月日	表彰・宗教章・他
メンバーシップ			野生生物			
家庭			気象観測			
地域社会			天体宇宙			
公民			キャンプ企画			
郷土文化			野外料理			
世界友情			キャンプクラフト			
地球市民			燃料			
B-P			ロープ結び			
リーダーシップ			たき火			
健康			キャンプマメジメント			
安全			食料			
水泳			キャンプファイア			
運動能力			サバイバル			
救護			フィッシング			
クラブ活動			パイオニアリング			
外国語			ウォーターアドベンチャー			
情報処理			スカウトソング			
マネジメント			自然愛護			
ハイキング企画			デンコーチ			
読図			近隣奉仕			
記録			環境保護			
写真			伝統工芸			
自転車			防災			
オリエンテーリング			リサイクル			
観察			ガイド			
計測						
通信						
森林						

進歩課目ベンチャー

	課(項)目	合格(終了)年月日
ベンチャー章	基本	
	スカウト技能	
	スカウト精神	
	信仰	
隼章	基本	
	スカウト技能	
	スカウト精神	
	信仰	
	技能章	
	成長と貢献	
	面接	
	認証	

富士章

課(項)目	合格(終了)年月日
基本	
スカウト精神	
信仰	
技能章	
成長と貢献	
面接	
認証	

プロジェクトバッジ

分野	合格(終了)年月日
社会・地球環境	
国際文化	
高度な野外活動	
体力づくり・スポーツ	
文化活動	
専門・得意分野の探究	
奉仕活動	
ジュニアリーダー	

技能章

章名	取得年月日	章名	取得年月日

野営記録

年月日	種類・場所	泊数	年月日	種類・場所	泊数	年月日	種類・場所	泊数	年月日	種類・場所	泊数

出席記録

年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
年	班													
	隊													
年	班													
	隊													
年	班													
	隊													
年	班													
	隊													

年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
年	班													
	隊													
年	班													
	隊													
年	班													
	隊													
年	班													
	隊													

特記事項

2013. 8